



QRコードから鹿行教育事務所のホームページが見られます。

第75回人権週間について

国際連合は、「世界人権宣言」の採択を記念して12月10日を「人権デー (Human Rights Day)」と定めています。

日本でも12月4日から12月10日までの一週間を「人権週間」として、全国的に人権啓発活動を特に強化して行っています。人権啓発キャッチコピーは、“「誰か」のことじゃない。”です。

本紙面を通して、人権教育指導資料や人権啓発動画、映画をご紹介します。人権週間を機会として、改めて「自分の人権」や「周囲の人の人権」について学校・家庭・職場で考えていただくと幸いです。



茨城県教育委員会作成
「人権教育指導資料(第44集)」



←法務省 第75回人権週間ポスター
【人権啓発動画のリンクが付いています】



←茨城県教育委員会
人権問題啓発映画「ホーム」

第2回管内生徒指導主事等研修会

10月31日(火)にレイクエコーを会場に開催しました。管内小中学校66名の生徒指導主事等や各市教育委員会の生徒指導担当指導主事が集まり、研究協議や講義等を行いました。

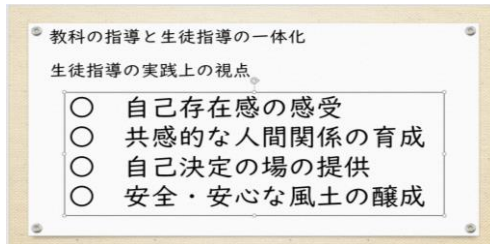
前半は各学校で行った校内研修の様子や校内指導体制、生徒指導主事としての役割について熱心に協議に取り組みました。後半は鹿行教育事務所生徒指導班指導主事による生徒指導の実践上の視点を生かした授業づくりについての講義を行いました。

各学校における生徒指導の研修等で、本研修の成果をぜひお役立てください。

【参加した先生方の振り返り】

- ・一人で抱え込まずチーム支援が大切であること、生徒指導主事は教師間を結ぶ役割であること、つなぐ・支える支援を学校全体で行うことが重要だと感じました。
- ・生徒指導の4つの視点を授業に取り入れること、何よりも教員が意識することの大切さを改めて知ることができました。

【生徒指導実践上の視点】



教育課題に対応するためのリーダー養成研修講座【第3日目】



左:講義の様子
「リーダーの姿と研究の見つめ直し」

右:協議の様子
「研究の進捗状況と方向性の確認」

6月から始まり4日間の参加による本研修講座も、約2か月、第4日目(最終日1/26)を残す時期となりました。7名の先生方は、自らの資質・能力を高め、地域・校内の中核的役割を担うリーダーになれるよう、約半年間、誠実に研修に取り組んでいます。

研修講座第3日目(11/8)では、西谷学校教育課長が受講者に向けたエールを、三原指導主事が「マネジメントの視点を踏まえた実践と見つめ直し」を講義し、先生方は「子供たち、先生方、学校のために役立つ取組」について協議していました。

生徒指導相談室からのお知らせ

12月の専門医相談が、下記のように変更になります。

(変更前)	(変更後)
12月1日	12月15日
(金)	→ (金)

